

安 あど小通信

令和4年2月28日発行 第13号 文責 今井 俊彦

令和3年度教育目標

じょうぶで
がんばる
やさしい子

高島市立安曇小学校

臨時休業中、ご心配をおかけしました。

今年になってから、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が止まらず、本校においても学級閉鎖や臨時休業を行うことになりました。2月18日(金)から21日(月)にかけては、感染の連絡が相次ぎ、教職員も複数名の感染者が出たことから、19日(土)～25日(金)までの7日間を全校臨時休業とさせていただきました。

その間、保護者の皆様には、お子様の世話や職場の調整など、急な対応をしていただいたことと存じます。また、学習を途切れさせないためにオンラインによる学習を行いましたが、うまくつながらなかったり、不具合が生じたりといったことにも対応していただいたご家庭もありました。いろいろご迷惑をおかけしたことと存じますが、ご協力いただきましたことを心からお礼申し上げます。

休業期間中のオンライン学習の様子を見に教室を回っていると、子どもたちと先生との楽しそうなやりとりが聞こえてきて、ほっとしました。なかなか家から出られない日が続いたことだと思いますが、友達や先生の声を聞いたり、顔を見られたりしたことで、安心できたのではないかと思います。

学校の再開に際しては、多くの感染者が確認されたことを踏まえて、子どもたちが安全で安心な学校生活を送れるよう、徹底した感染症対策に努めてまいりたいと考えています。具体的には、授業中や休み時間のこまめな換気の徹底、給食時や体育の時間などマスクを外す時間の短縮、感染リスクの高い活動の取りやめ、手洗いの徹底、放課後の消毒の強化に努めます。ご家庭におかれましても、ご家族全員の健康管理や毎日の検温など、ご協力をよろしくお願いします。



思いは見えないけれど、思いやりは見える

2011年の3月11日に東日本大震災が発生し、あれから、11年が経ちました。その時に、毎日のように流れていたCMが、今も心に残っています。

「こころ」は だれにも見えないけれど 「こころづかい」は見える
「思い」は見えないけれど 「思いやり」は だれにでも見える
その気持ちをカタチに

これは詩人、宮澤章二さんの「行為の意味」という題の詩から引いた言葉です。
この詩の原文を紹介します。

あなたの心はどんな形ですかと 人に聞かれても答えようがない
自分にも 他人にも心は見えない けれどほんとうに見えないのであろうか
確かに心はだれにも見えないけれど 心づかいは見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから
同じように胸の中の思いは見えないけれど 思いやりは見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為なのだから
あたたかい心が あたたかい行為になり やさしい思いが やさしい行為になるとき
「心」も「思い」も、初めて美しく生きる それは 人が人として生きることだ

改めてこの詩を読むと、人がもつ「思いやりの心」がいかに大切かを知ることができます。震災と感染症の違いはありますが、人々が心を一つにして困難を乗り越えるためには、この詩のように美しく生きてほしいと思います。感染症のリスクは誰にでもあります。感染した人を非難したり、傷つけたりすることなく、「こころづかい」や「思いやり」を大切にしてほしいと思います。

2月の学校生活の様子

2月の子どもたちの学校生活の様子を少し紹介させていただきます。長休みや昼休みには、外で雪遊びをしている児童、縄跳びの練習をしている児童、図工の作品作りをしている児童、タイピング練習をしている児童、6年生を送る会に向けて取り組んでいる児童など様々な様子が見られました。コロナ禍であってもたくましく成長し続ける安曇っ子の姿は、授業だけでなく休み時間にも感じられました。残りの1ヶ月も次の学年に向けて、しっかりと取り組んでほしいものです。



3月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		あいさつ運動				
6	7	8	9	10	11	12
	3年生立志祭		班別児童会		6年生を送る会	
13	14	15	16	17	18	19
					卒業証書授与式	
20	21	22	23	24	25	26
			給食終了	修了式		
27	28	29	30	31		